

小説

『僕の女を探しているんだ』

井上 荒野 著

愛に悩む人たちの前に現れた一人の青年。黒いコートを着て、背が高くきれいな顔をした彼は、愛する人を探しに来た——。日本でも大ヒットした韓国ドラマ『愛の不時着』にインスパイアされた著者による、ドラマ愛を爆発させたオマージュのラブストーリー9篇。

趣味 実用

『神主はつらいよ』

新井 俊邦 著

手水舎の作法がコロナ禍によりリニューアル、お札とお守りには有効期限有り、お賽銭のキャッシュレス時代が到来……など、50歳にして、サラリーマンから神主に転職した著者が、弱小神社の神主のありのままの日常を綴った1冊。運勢UPのための神社の活用法も伝授する。

小説

『4月1日のマイホーム』

真梨 幸子 著

かつてそこに建っていた高級賃貸物件で、大量殺人が起きたと噂があったいわく付きの土地に建てられた、東京都S区に分譲住宅「畝目4丁目プロジェクト」。5棟の新居に越してきた家族のうち、ある家から死体が見つかった。衝撃の結末が待ち受ける、エイプリルフールに起きた惨劇とは。

趣味 実用

『奇妙な国境や境界の世界地図』

ゾラン・ニコリッチ 著

世界は、複雑な国境や境界線に満ちている。そして、其処には思いがけない歴史とドラマが潜んでいる——。「世界で唯一男性しか住んでない地域・アトス山」「家の国籍が玄関の位置で決まる、オランダ・ベルギー国境の街バールレ」など、世界各地約50カ所を紹介する異色の地図集。

小説

『神無島のウラ』

あさの あつこ 著

3年弱の結婚生活に終止符を打ち、12歳で離れた故郷の島の小・中学校の臨時教諭になるために、20年ぶりに戻ってきた榎屋深津。元同級生や学校の子どもたちが帰郷を歓迎する中、姿を見せなかった小4の宇良という男の子の存在に、深津は20年前の事件を思い出し、血の気が引く——。

趣味 実用

『ナショナルジオグラフィック』

『世界一美しい恐竜図鑑』

ライリー・ブラック 著

実際の恐竜の姿はこんなにカラフルだった?! 美しく気高いリアルな恐竜71頭のポートレートと共に、彼らの生態と進化について、最新の研究のデータを基にした解説が添えられている。さらに、翼竜や太古のワニなど、恐竜の隣人たちも登場する。

小説

『朝星夜星』

朝井 まかて 著

時は幕末。長崎の出島で西洋料理を学び、オランダ総領事の専属料理人を務め上げた後に、夫婦で日本初の西洋料理店を開いた草野丈吉と妻ゆき。激動の時代に躍動した者たちを贔屓客に、その外交を料理で支えた2人の奮闘ぶりが、妻の視点で描かれた傑作長編。

趣味 実用

『家飲みで楽しむ! はじめての日本酒』

真野 遙 監修

「飲んでみたいけど、種類が多すぎて何を選んだらいいかわからない」という日本酒ビギナーさんが、自分好みの日本酒に出会うためのハウツー本。日本酒のキホンのキから、最近話題のにごりやスパークリングの日本酒、家飲みを楽しむためのタイプ別のペアリングレシピなど満載です。

小説

『ソクチョの冬』

エリザ・スア・デュサパン 著

フランス人の父、韓国人の母を持つわたしは、北朝鮮の国境近くの町・ソクチョの小さな旅館で働いている。ある日旅館にやって来たフランス人のマンガ作家の世話をするうちに、一度も会ったことがない父と父の故郷への憧憬を抱き始める。フランス語圏の数々の文学賞を受賞した越境文学。

趣味 実用

『美術館へ行こう』

伊藤 まさこ 著

散歩の途中に気軽にふらっと立ち寄れるような、小さめで街に馴染んだ美術館が理想。帰りがけには、のんびりできる喫茶店があるとなお良い。斜里の「北のアルプ美術館」を皮切りに、著者が訪れた全国各地24の小さな美術館と〈ときどきおやつ〉を紹介する。